

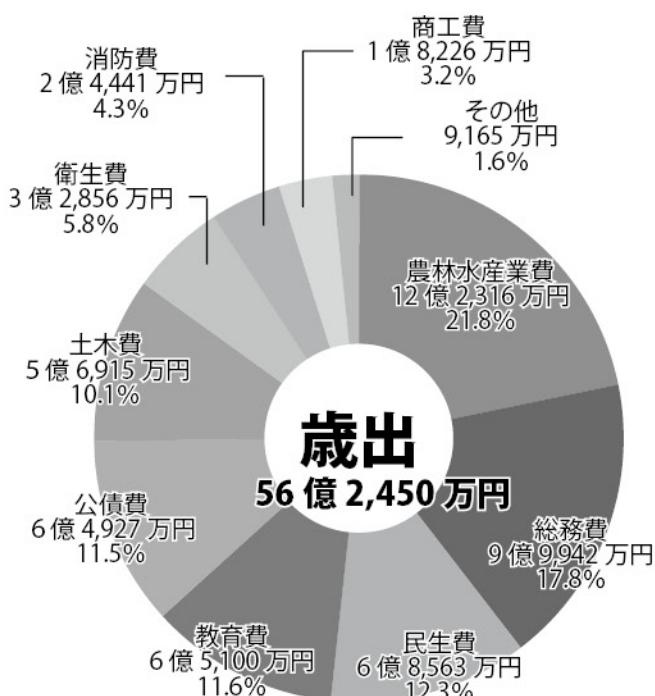
一般会計と5特別会計の予算は、総額74億4,799万円で、前年度予算との比較で1.5%（1億926万円）の増額となりました。このうち、一般会計は56億2,450万円で、同1.8%（1億47万円）の増額となりました。さらに、前年度から繰り越して実施する事業費約5億3,822万円を加えた実質的な予算規模は、61億6,272万円となります。

住民が主体的に参加する「オールかみしほろ」での5,000人のまちづくりを目指した積極型の予算としています。

平成24年度 まちの予算 予算総額 **74億4,799万円**

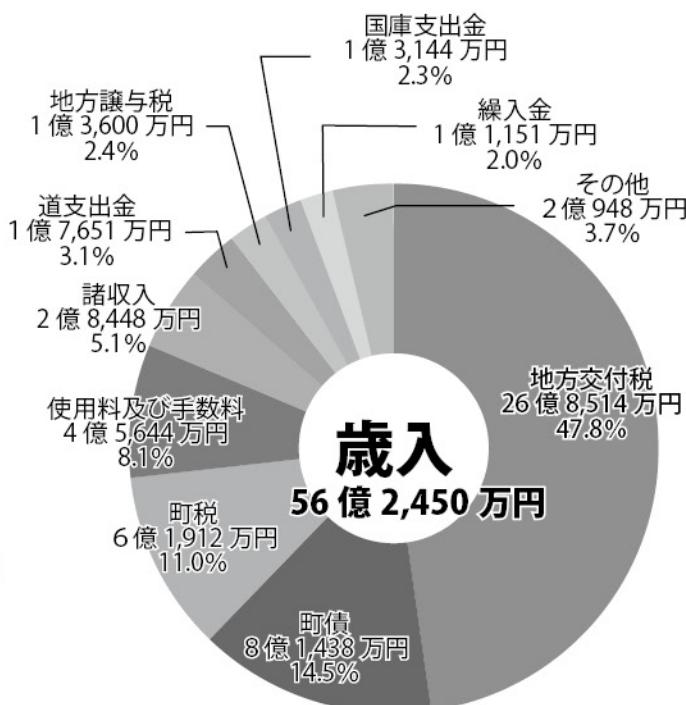
「健康・環境・観光をコンセプトとしたまちづくりの推進」、「農林商工等の連携による地域経済の推進」、「都市と農村の交流と産消協働の推進」、「乳幼児からお年寄りまで安心できる福祉と教育環境の充実」の主要テーマを重視し、住民が主体的に参加する「オールかみしほろ」での5,000人のまちづくりを展開していくきます。

一般会計【歳出予算】



主要な財源である地方交付税は、前年度予算との比較で1.2%減の26億8,514万円、町税は3.4%増の6億1,912万円を見込んでいます。本年度の本町の地方交付税については、平成22年度国勢調査の結果により、交付税算定の基礎となる人口が減少するところから交付額縮小の傾向にあります。また、公債費の償還が終了するものもあり、交付税措置分が減少する見込みとなっています。

一般会計【歳入予算】

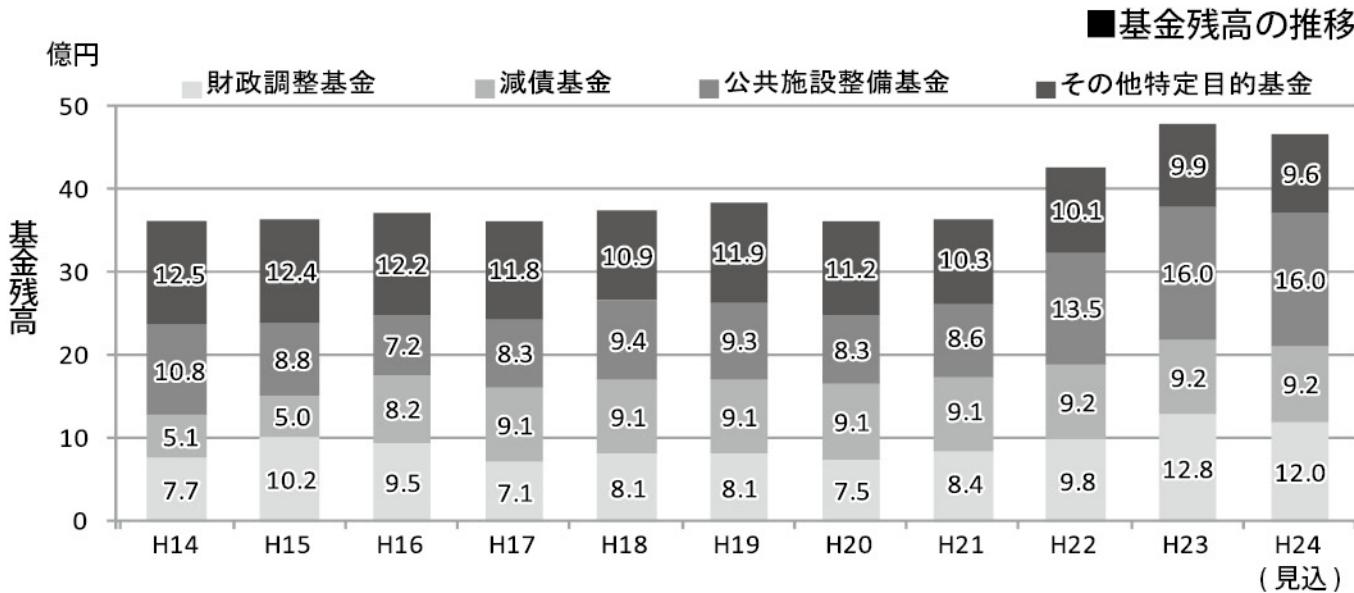


■主な歳出（前年度の予算対比）

- 農林水産業費 12億2,316万円(7,244万円・5.6%減)
- 総務費 9億9,942万円(1,848万円・1.8%減)
- 民生費 6億8,563万円(1,189万円・1.7%減)
- 教育費 6億5,100万円(2億6,039万円・66.7%増)
- 公債費 6億4,927万円(4,545万円・6.5%減)
- 土木費 5億6,915万円(2,353万円・4.3%増)

■主な歳入（前年度の予算対比）

- 地方交付税 26億8,514万円(3,284万円・1.2%減)
- 町債 8億1,438万円(2億415万円・33.5%増)
- 町税 6億1,912万円(2,049万円・3.4%増)



一般会計の基金残高は、平成23年度の決算見込みでは、約49億7000万円となっています。このほかに、基金と同様の取り扱いができるものとして、北海道市町村備荒資金組合超過納付金が約7億7000万円あります。

基金残高は、ここ数年大きな減少がなく推移しておりますが、老朽化した公共施設の建替えなどの大型事業に備えて、計画的に運用していく必要があります。

- 財政調整基金⇒災害や財源不足に対処するための基金
- 減債基金⇒借入金の償還の財源に充てるための基金
- 公共施設整備基金⇒公共施設の整備のための基金
- その他特定目的基金⇒使用目的が限定されている基金

※北海道市町村備荒資金組合とは

道内全ての市町村で組織する一部事務組合で、災害に備えるための資金の積立て(普通納付金・超過納付金)及びその積立金の管理運用を行っています。運用益から必要経費を控除した残額は、構成市町村の積立金残高に応じて配分されるものです。

平成22年度の配分率(利率)は、普通納付金が1.19%、超過納付金が0.85%と、市中銀行よりも高くなっています。

平成24年度 主な お金 パート・1 の 使いみち

平成24年度の主要な事業について、今月と来月の2回に分けてお知らせします。

行政・まちづくり	■戸籍システム導入事業 929万円 町民サービスの向上と事務の効率化 を図るため、戸籍事務を電算化します。 (町民課総合窓口戸籍年金担当 内線134)
-----------------	---

■まちづくり活動支援事業 住民自らが企画実施する公益的な活動に対して補助するものです。 ①公共施設等整備活動支援事業 ②地域活性化支援事業 ③まちづくり調査・研究活動支援事業	■地域おこし協力隊事業 総務省の事業を活用し、都市部から人材を求め、複数の分野において推進員等を配置し、まちづくりの振興を図るために取り組みを進めるものです。必要経費については、隊員1名につき350万円を上限に特別交付税として国から交付されます。 (企画財政課企画担当 内線265)	■ふるさと納税特産品発送事業 町外在住者で1万円以上を寄付した個人に対し年度通过对して一度、本町の特産品を贈呈します。 ○平成24年度想定件数 300件 (総務課管財担当 内线237)
--	--	--

平成24年度 まちの予算

(企画財政課企画担当☎ 内線26)

■定住住宅建設等促進奨励事業

500万円

住みよい住環境づくりの一環として、住宅の新築またはリフォームをする方に対して支援することにより、持家住宅の建設促進と住宅の長寿命化を図り、以って定住人口の増加及び地域経済の活性化を図るために行います。平成24年度から3年間延長しました。

(企画財政課企画担当☎ 内線265)

■新しい公共担い手育成事業

440万円

町が推進する移住定住事業のうち、生活体験モニター事業の参加者への対応やモデルハウス等の管理運営の一部を業務委託することで、「新しい公共」の担い手を育成します。

(商工観光課移住定住担当☎ 内線242)

■定住促進空き家活用事業

5500万円

国の交付金を活用し、老朽化した旧公営住宅の改修を行い、子育て世帯を支援する専用住宅を建設します。

(商工観光課移住定住担当☎ 内線242)

保健・医療・福祉

■健康診査事業

827万円

健康増進法に基づき、20歳以上の住民を対象に各種検診等を実施し、がん

等の疾病の早期発見を図る事業です。国保が行う特定健診と同時に実施します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

と接種率の向上を図ることで、疾病的発生及び蔓延を予防します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■地域医療振興対策事業

6648万円

住民が安心して受診できる地域医療体制を維持するため、救急医療の確保等、行政と町内医療機関の連携により、一次医療圏としての機能の充実を図ります。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■妊婦健康診査事業

489万円

妊婦健康診査事業の健診費用について安全な妊娠・出産に必要とされる、14回の健診費用の全額を助成することで、経済的負担を大幅に軽減します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■40歳健康づくりスタート事業

74万円

生活習慣病対策は早期予防が有効であることから、40歳の節目を迎える住民に、一部の健康診査の自己負担を無料とすることで、健診の定期受診を促し将来的な生活習慣病の予防と医療費の軽減を図ります。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■心の健康づくり支援事業

47万円

自殺の現状や原因、予防などについて正しく理解するための機会や、気軽に利用できる相談場所を提供することで、住民の大切な命を守るために心の健康づくり支援事業を実施します。

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■介護保険利用者負担額軽減措置対策費支給事業

132万円

介護保険の住宅サービスを利用する低所得者に対し利用者の負担を軽減します。

軽減の対象者は住民税が非課税の世帯(生活保護世帯を除く)の方で、本人が負担する1割相当のうち4分の1を軽減します。

対象サービスは、居宅(介護予防)サービスのうち、訪問介護、訪問看護、訪問入浴介護、通所介護、短期入所生活介護、福祉用具貸与、福祉用具購入、住

宅改修及び認知症対応型共同生活介護(グループホーム)です。

(保健福祉課介護保険担当☎ 内線143)

■子ども医療費助成事業

693万円

40歳以上の国保加入者に対し、生活習慣病予防を目的とする特定健康診査・特定保健指導を実施します。

(保健福祉課国保医療担当☎ 内線141)

(保健福祉課健康増進担当☎ 内線600)

■特定健康診査等事業

1915万円

義務教育期間中の医療費自己負担分を全額助成し、早期の治療を促進して子どもの健康増進を図ります。

(保健福祉課福祉医療担当☎ 内線141)



▲パパママ教室

■三愛介護サービス推進事業

1324万円

要援護高齢者等に生活支援サービスを提供し、自立への支援と生活の質の確保及び、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図る総合的なサービスを実施します。

○ショートステイ事業

○ホームヘルプ事業

○給食サービス事業

○入浴サービス事業

○通院サービス事業

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

よう緊急通報受信センターと電話回線をつなぎ、日常生活の安全の確保と不安の解消を図ります。

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

村部から市街地までの送迎バス、老人クラブ活動などに係る送迎の事業を実施するものです。

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

■高齢者等福祉サービス助成事業

2591万円

要介護状態または要支援状態にある高齢者等に対し、訪問介護や通所介護等の福祉サービスを提供することにより、生活の安定と自立支援を図るとともに家族の介護負担軽減を図ります。

(保健福祉課介護支援担当☎ 内線603)

■重度心身障害者年金支給事業

40万円

重度の障がいのある方に対し、本人及び介護者への激励のために、訪問し年金を贈呈するものです。

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

■障害者自立支援給付事業

1億3015万円

身体、知的、精神に障がいのある方が利用する障がい福祉サービス(介護給付・訓練等給付・補装具・医療費などの給付等です)。

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

農業・林業

774万円

障がいのある方の地域生活を支援することを目的に実施するものです。(相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業など)

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

■農業経営基盤強化資金利子補給事業

2316万円

(L資金)
農業経営基盤強化促進法に基づく認定農業者の農業経営基盤強化資金(L資金)融通に伴う利子補給を行うことにより、農業者の経営の安定と本町の農業振興を図ります。

(農林課農産担当☎ 内線245)

■社会福祉施設等通所費助成事業

17万円

障がいのある方が地域で自立した生活を送るために、機能回復訓練や生活訓練などを実行する福祉施設等の通所に要した交通費の一部を助成するものです。

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

■緊急通報用電話機設置事業

242万円

在宅のひとり暮らし高齢者等に緊急通報機器を貸与し、急病、事故等の緊急事態において迅速な救援活動ができるの

■高齢者等福祉バス運行事業

541万円

高齢者や障がいのある方の通院や入浴、買い物、生きがい活動などの外出支援を目的として、市街地区循環バス、農

要した交通費の一部を助成するもので

(保健福祉課福祉担当☎ 内線142)

◆イモ畑



◆イモ畑

平成24年度

まちの予算

移植牛預託推進費	130000円／頭	目標
上物産肉情報提供費	15000円／頭	目標
(農林課畜産担当☎ 内線246)		



▲家畜品評会

■秋播小麦作付拡大品質向上対策事業

242万円

小麦の生産量の確保と品質の向上を目指し石灰資材等を導入する経費の一部と、収穫体制構築のために衛星画像を活用した技術を導入する経費の一部を小麦作付農業者に助成します。

(農林課農産担当☎ 内線245)

■資源循環型農業推進事業

214万円

圃場の地力向上及び低コスト生産を目指した、綠肥作物及び堆肥等の有機物投入による自然循環機能を利用した農業を推進するため、後作綠肥の種子代相当額を対象農業者に助成します。

(農林課農産担当☎ 内線245)

■十勝ナイタイ和牛ブランド化ET推進事業

1090万円

全農ET研究所の協力の下、受精卵移植普及の推進により町内和牛の系統育成を図るとともに上士幌町農業協同組合の肥育技術により町内産和牛ブランドの確立を目指します。

○事業内容

移植推進費 50000円／頭 目標

■酪農ヘルパー組合助成事業

100万円

酪農家の文化的な生活の向上と近代的酪農経営の進展を図るため、上士幌町酪農ヘルパー有限責任事業組合の運営に対応して助成します。

(農林課畜産担当☎ 内線246)

■TMRセンター運営補助事業

3987万円

飼料生産効率の向上と労働力不足の解消により、畜産経営の安定を図ることを目的としたTMRセンターの運営に対応して助成します。

○事業内容
・作業機械等導入及び管理運営に対する補助
○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 農業用道路 補装L=200m、農業用用排水L=874m、区画整理

(農林課畜産担当☎ 内線246)

■コントラクター運営補助事業

3046万円

上士幌町農業機械銀行におけるコントラクター事業の農作業機械等導入に對して助成します。

(農林課畜産担当☎ 内線246)

■上士幌中央地区道営農地整備事業

350万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間 平成24年度～平成34年度

○事業内容 計画樹立一式

(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌東地区道営畜産担い手育成総合整備事業(担い手支援型)

1968万円

生産性の低い草地の整備改良等により飼料自給率向上及び低コスト生産を推進するとともに、担い手農家への飼料生産基盤の集積と経営面積の拡大を図ることにより、土地基盤に立脚した足腰の強い生産性の高い畜産経営の育成を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良40・0ヘクタール

(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上音更地区道営担い手支援畠地帯総合整備事業

3891万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 農業用道路 補装L=200m、舗装L=800m、暗渠排水30・0ヘクタール、調査設計一式

(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■居辺地区道営担い手支援畠地帯総合整備事業

2430万円

土地基盤整備により、圃場条件の均質化と生産性の向上を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成25年度

○事業内容 農業用道路 改良L=230m、舗装L=800m、暗渠排水30・0ヘクタール

ク及びわだちが発生し通行に支障を引き

■上士幌東部地区道営経営体育成基盤整備事業

799万円

計画路線は、地域の農業生産物及び生産資材等の流通において基幹的路線であるが、経年変化による舗装クラック及びわだちが発生し通行に支障を引き

たしており抜本的な整備が必要となつています。

○事業期間 平成22年度～平成27年度
○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌西地区道営草地整備事業(公
共牧場中核型) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌南西部地区道営経営体育成基
盤整備事業 833万円

計画路線は、地域の農業生産物及び
生産資材等の流通において基幹的路線
であるが、経年変化による舗装クラッ
ク及びわだちが発生し通行に支障をき
たしており抜本的な整備が必要となっ
ています。

○事業期間 平成23年度～平成28年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌南西部地区道営経営体育成基
盤整備事業 833万円

計画路線は、地域の農業生産物及び
生産資材等の流通において基幹的路線
であるが、経年変化による舗装クラッ
ク及びわだちが発生し通行に支障をき
たしており抜本的な整備が必要となっ
ています。

○事業期間 平成23年度～平成28年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事
業 3114万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度
○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌西地区道営草地整備事業(公
共牧場中核型) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌南西部地区道営経営体育成基
盤整備事業 833万円

計画路線は、地域の農業生産物及び
生産資材等の流通において基幹的路線
であるが、経年変化による舗装クラッ
ク及びわだちが発生し通行に支障をき
たしており抜本的な整備が必要となっ
ています。

○事業期間 平成23年度～平成28年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌南西部地区道営経営体育成基
盤整備事業 833万円

計画路線は、地域の農業生産物及び
生産資材等の流通において基幹的路線
であるが、経年変化による舗装クラッ
ク及びわだちが発生し通行に支障をき
たしており抜本的な整備が必要となっ
ています。

○事業期間 平成23年度～平成28年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 9581万円

計画的な草地整備の推進、優良品種
の導入、省力的・安定的な飼料確保の推
進、土壤条件に応じた放牧の導入、育成
の受託システムを再構築し飼養規模の
拡大に対応できる経営を目指します。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■上士幌地区ふるさと農道緊急整備事
業 3114万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■ナイタイ高原地区ふるさと農道緊急
整備事業 2237万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度
○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■安村地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 7054万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■安村地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 7054万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■安村地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 7054万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■安村地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 7054万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 草地整備改良17.0ヘク
タール、家畜保護施設整備 2ヶ所、調
査設計一式

■安村地区ふるさと農道緊急整備事
業 3114万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■ナイタイ高原地区ふるさと農道緊急
整備事業 2237万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度
○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■北門地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 4066万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地改良・舗装 488m

■北門地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 4066万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地改良・舗装 488m

■北門地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 4066万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地改良・舗装 488m

■北門地区ふるさと農道緊急整備事業
(農林課耕地整備担当☎ 内線243) 4066万円

地区内には、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成20年度～平成24年度

○事業内容 草地改良・舗装 488m

■北門地区ふるさと農道緊急整備事
業 3114万円

地区内は、近年農業機械の大型化が
進み農作物の運搬・通作等に支障をき
たしている。そのため道路整備により
農業近代化と農村生活の環境整備を図
り、農作物の搬出入の効率化を高め農
村地域の活性化を図ります。

○事業期間 平成22年度～平成24年度

○事業内容 調査設計・用地確定一式
(農林課耕地整備担当☎ 内線243)

■民有林造林促進事業 3612万円

町有林における適切な施業を推進す
るため、公益的機能の維持・増進、多面的
機能の発揮、林業の振興に努めます。(植
栽 8.64ヘクタール、下刈 71.22ヘク
タール、除伐・枝打 30.72ヘクタール、
間伐 67.66ヘクタール、地捲 8.15ヘク
タール等)

（農林課林産担当☎ 内線243）

▲間伐の様子

工事名	伐林内運搬
工種	伐林内運搬
林小班	伐林内運搬
面積	ha
実年間	平成23年7月3日
請負業者	上士幌町
請負者	上士幌町

本町における民有林の整備を推進す
るため、植栽、除伐、間伐事業を実施す
る森林所有者に対して経費の一部を支
援します。

○事業期間 平成23年度～平成25年度

○事業内容 民有林造林促進事業
(農林課林産担当☎ 内線243)

平成24年度 まちの予算



▲かみしほろ情報館まつり

■バルーンフェスティバル開催事業
10000万円

(商工観光課商工担当☎ 内線248)

■農林商工連携促進事業 525万円
地域資源の付加価値を高めた新たな商品・サービスの開発や販路の拡大、既存商品のブランド化、起業・新分野進出を目指す新たな取り組みに対し助成します。(限度額・補助率)ソフト事業30万円・100万円・8／10以内 ハード事業100万円・1／2以内 新分野進出30万円・8／10以内

■牧場用機械購入事業 5180万円
牧場用作業機械(ショベルローダー、トラクター、牧草収穫用機械)の更新及び、ふん尿処理に必要な散布機械の導入を行います。

(ナイタイ高原牧場☎ 214025)

■牛舎等改修事業 513万円
ふん尿処理と給餌作業の効率化を図るため、牛舎及びパドックの改修を行い、家畜飼養環境を整備します。

(ナイタイ高原牧場☎ 214025)

■地籍調査事業 75万円
地籍調査未実施地区の解消を図るために地籍調査事業事前調査を実施します。

(農業委員会農業振興担当☎ 内線251)

観光・商工

■十勝かみしほろ市場運営経費

250万円

特産品の展示や観光案内、移住に関する情報など、町の様々な情報を発信するかみしほろ情報館において、「インター ネットショッピング」「十勝かみしほろ市場」を運営します。

(商工観光課商工担当☎ 内線248)

■商店街活性化対策事業 720万円
消費の町外流出防止及び地元購買力の高揚、商店街賑わいづくりを図るために、商工会及びバルーンスタンプ協同組合が行う「商店街賑わい事業(夜つながナイト・中元売り出し・歳末大売出し・年始販売促進事業)」に対し助成します。

(商工観光課商工担当☎ 内線248)
地籍調査未実施地区の解消を図るために地籍調査事業事前調査を実施します。

(農業委員会農業振興担当☎ 内線251)

第39回北海道バルーンフェスティバル開催経費を組織委員会に対し助成します。
○開催月日 8月10日(金)～12日(日)予定
(商工観光課観光担当☎ 内線241)

■ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致事業 140万円

ぬかびら源泉郷スキー場のPR活動やイベント事業開催のため、ぬかびら源泉郷冬季観光客誘致促進協議会に対して助成します。

(商工観光課観光担当☎ 内線241)

■上十幌ゴルフ場利用促進助成事業 200万円

ゴルフ場が実施する、町民を対象とした特別割引事業やイベントなどに対

して助成します。

(商工観光課観光担当☎ 内線241)

し支援(補助)し、住民の福祉向上や地域経済の活性化を促進します。
(商工観光課商工担当☎ 内線248)

■魅力発信キャンペーン事業 500万円

道東自動車道の十勝・札幌間が開通され、道央圏からのアクセス環境が改善されたことから、本町の観光資源や特産品等の魅力を積極的に発信する様々な事業を行います。

(商工観光課観光担当☎ 内線241)

■街路灯・防犯灯LED化事業 700万円

老朽化した水銀灯から、省エネルギーのLED照明に更新します。

(町民課生活環境担当☎ 内線135)

